

藤原 政明氏自然公園指導員自然環境局長表彰を受賞

藤原さんは多年にわたり自然公園指導員、自然解説員として、国定公園をはじめ多くの自然公園内で訪れる利用者に対し自然解説や適切な公園利用の啓発、普及に多大な貢献をされました。

また環境美化活動、植物の保護活動などを通じて風景地の保護にも尽力されました。その功績によりこの度、平成17年度自然公園指導員自然環境局長表彰を受賞されました。

おめでとうございました。



横田中学校生がたたら操業に挑戦しました！

奥出雲町が貴重な産業遺産として世界に誇る、たたら製鉄を体験するため、八月三日、四日の二日間にわたり横田中学校の生徒二十三名が大呂の鳥上木炭銑工場を訪れました。

昭和六十三年から始まり、

今回で十八回目となる体验会は、若い世代に地域の伝統技術に触れてもら化を後世に継承していく

毎年行われています。

生徒達はたたら吹きの国選定保存技術保持者の木原明村下の指導を受けながら、初日は粘土をこね、炉作りに挑戦し、二



▲炉に砂鉄を入れる中学生。暑いなか頑張りました

た玉鋼を目の前にし、生徒達は歓喜に沸きました。

「暑い中での作業は大変だつたけど、玉鋼が出てきた瞬間感動した」、「奥出雲町ならではの素晴らしい経験をした。来年も参加したい」など、

八月七日、四県四都市総合体育大会が今年は仁多郡を会

場に開催されました。

この大会は、県境を接する四県四都市（島根県仁多郡、

広島県庄原市、鳥取県日野郡、岡山県新見市）のスporte

ツ人がスポーツを通じ文化の

交流を図り親睦を深めること

を目的に昭和二十五年から始

められ、今年で五十五回を数

えます。

選手、役員の皆さんご苦労

様でした。

四県四都市総合体育大会 今年は仁多郡で開催



▲活躍する仁多郡選手団

汗だくになりながら、ふいご（空気を送り込むための器具）を使って温度を上げた炉に砂鉄と木炭を三十分ごとに交互に入れ、作業に真剣な面持ちで取り組んでいました。

火入から約八時間後のケラ

出しでは、真っ赤に熱せられました。汗だくになりながら、ふいご（空気を送り込むための器具）を使って温度を上げた炉に砂鉄と木炭を三十分ごとに交互に入れ、作業に真剣な面

持ちで取り組んでいました。

生徒達にとって、この二日間の体験は一生の思い出にな

ることでしょう。

四年に一度の地元開催と

今年は市町村合併により、大会参加エリアが拡大されました。

今年は一度の地元開催と

大会参加エリアが拡大されま

した。

今年は市町村合併により、

大会参加エリアが拡大されま

した。